

平成31年度当初予算の各事業概要

単位（千円）

| 部局名 | 事業名 | 細事業名 | 事業費 | 県費 | 事業概要（目的） | 政策体系名称 |
|-------|-------------|---------------------------|-----------|---------|---|------------------|
| 教育委員会 | 管理企画費 | 学校防災推進事業費 | 13,467 | 5,751 | 防災ノートを活用した学習、学校における体験型防災学習等の支援、学校防災リーダー等教職員研修、中高生による東日本大震災被災地でのボランティア活動・交流学习などにより、学校における防災教育・防災対策の充実を図る。 | 災害から地域を守る人づくり |
| 教育委員会 | 公立文教施設整備事務費 | 公立文教施設整備事務費 | 1,576 | 0 | 公立小中学校施設整備の指導助言、連絡調整に要する経費 | 防災・減災対策を進める体制づくり |
| 教育委員会 | 校舎その他建築費 | 校舎その他建築費 | 1,748,607 | 104,607 | 県立高等学校における教育の円滑な実施を図るため、学校施設等の整備を図る。 | 防災・減災対策を進める体制づくり |
| 教育委員会 | 人権教育総合推進事業費 | 人権教育広報・研究事業費 | 513 | 513 | 教職員を対象に、講座や情報提供、相談対応等を実施し、学校における人権教育の推進を支援する。 | 人権が尊重される社会づくり |
| 教育委員会 | 人権教育総合推進事業費 | 進学奨励事業費 | 96,020 | 53,252 | 「地域改善対策特定事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」の期限切れに伴う経過措置として、進学奨励金の貸与を受けていた者について、その返還等の事務を行う。 | 人権が尊重される社会づくり |
| 教育委員会 | 人権教育総合推進事業費 | 指導資料作成事業費 | 2,327 | 2,327 | 人権教育の理念や取組内容等を全ての教職員が継承し、効果的な人権教育を行うことができるように教職員用の「サポートガイドブック（仮）」を作成・配付する。 | 人権が尊重される社会づくり |
| 教育委員会 | 学校教育事業費 | 人権教育活動推進事業費 | 1,422 | 1,422 | 指導主事等が市町教委や学校等を訪問し、人権教育の取組状況の把握や人権課題の解決に向け指導・助言等を行う。 | 人権が尊重される社会づくり |
| 教育委員会 | 学校教育事業費 | 人権教育研修事業費 | 1,111 | 1,111 | すべての学校で人権教育を推進するため、小中学校、県立学校の管理職等を対象とした研修を実施する。また、県立学校において、人権教育について専門性をもって実践できる人材を養成する。 | 人権が尊重される社会づくり |
| 教育委員会 | 学校教育事業費 | 人権感覚あふれる学校づくり事業費 | 544 | 544 | 子ども一人ひとりの存在や思いが大切にされる「人権感覚あふれる学校づくり」が教育活動全体を通じて進められるよう、研究委員会を設置し、「人権学習指導資料」の効果的な活用や人権教育カリキュラムに関する実践研究等を行い、その成果をすべての県立学校に提供する。 | 人権が尊重される社会づくり |
| 教育委員会 | 学校教育事業費 | 人権教育研究推進事業費 | 4,860 | 0 | 指定小中学校および指定中学校区において、三重県人権教育基本方針に即した「人権感覚あふれる学校づくり」の先進的な実践や人権教育カリキュラムに関する研究を行い、その普及をとおして、県内すべての学校において人権教育を推進する。 | 人権が尊重される社会づくり |
| 教育委員会 | 社会教育事業費 | 子ども支援ネットワーク・アクション事業費 | 2,509 | 2,509 | H31～35年度の5年間で中学校区を指定して、子ども支援ネットワークを拡充・活用し、子どもが主体となって社会的活動に取り組むことで、教育的に不利な環境のもとにある子どもの自尊感情の向上と「人権尊重の地域づくり」を推進する。 | 人権が尊重される社会づくり |
| 教育委員会 | 高等学校生徒指導費 | 社会的自立をめざす外国人生徒支援事業費 | 4,448 | 3,194 | 外国人生徒が地域において社会的自立を果たし、社会の一員として活躍できるよう、課外授業等による適応指導や進路相談等の業務を行う外国人生徒支援専門員（ポルトガル語、スペイン語）2名を県立高校の拠点校に配置する。 | 多文化共生社会づくり |
| 教育委員会 | 外国人児童生徒支援費 | 多文化共生社会のための外国人児童生徒教育推進事業費 | 26,541 | 14,114 | 市町における外国人児童生徒の受入れや日本語指導・適応指導に係る取組への支援を行うとともに、各学校に外国人児童生徒巡回相談員を派遣し学習支援を行う。市町担当者は教員向けの研修会を開催し、日本語で学ぶ力の育成をめざしたカリキュラムの普及・活用等を図る。 | 多文化共生社会づくり |

平成31年度当初予算の各事業概要

単位（千円）

| 部局名 | 事業名 | 細事業名 | 事業費 | 県費 | 事業概要（目的） | 政策体系名称 |
|-------|------------|------------------------|--------|--------|---|----------------------|
| 教育委員会 | 委員会総務費 | 委員会総務費 | 9,320 | 9,320 | 教育委員会委員に係る人件費 教育委員会の開催、運営に係る経費 全国都道府県教育委員会連合会への負担金 東海北陸ブロック教育委員全員協議会開催に係る経費 | 夢や希望をかなえる学力と社会参画力の育成 |
| 教育委員会 | 管理企画費 | 管理企画費 | 80,617 | 80,238 | 教育委員会事務局の運営に係る経費 | 夢や希望をかなえる学力と社会参画力の育成 |
| 教育委員会 | 管理企画費 | みえの学力向上県民運動推進事業費 | 196 | 196 | みえの学力向上県民運動推進会議を開催し、取組の検証・改善を進める。また、学力の基盤となる子どもたちの生活習慣・学習習慣・読書習慣について、県PTA連合会と連携して生活習慣・読書習慣チェックシートを県内一斉に年2回実施するなど、家庭や地域と連携して改善を図る。 | 夢や希望をかなえる学力と社会参画力の育成 |
| 教育委員会 | 教育政策費 | 地域課題解決型キャリア教育モデル構築事業費 | 28,894 | 14,447 | 地域を学び場とした地域課題解決型の新しいキャリア教育モデルを構築し、生徒が地域課題や地域の特色ある産業を題材に地域住民や職業人と関わりながら課題解決に取り組むことを通じ、これからの社会の変化に対応できる「生きる力」を育む。 | 夢や希望をかなえる学力と社会参画力の育成 |
| 教育委員会 | 指導行政費 | 小中学校指導運営費 | 3,947 | 3,947 | 本庁と教育支援事務所が連携し、市町教育委員会及び小中学校を訪問して、地域の实情に即した学力向上の取組を支援する。また、県内全ての義務教育諸学校の教科書採択を適正かつ公正に行うとともに、県内全ての義務教育諸学校の全児童生徒に過不足なく教科書を無償で給与する。 | 夢や希望をかなえる学力と社会参画力の育成 |
| 教育委員会 | 指導行政費 | 「挑戦・交流・進化」で紡ぐ職業教育推進事業費 | 28,030 | 6,068 | 変化の激しい産業界で活躍できる人材を育成するため、専攻科の実践的な学習や海外インターンシップの実施、伊賀白鳳高等学校建築デザイン科における学習環境の整備を進めるとともに、全国規模の競技会への参加や看護・介護の実習を支援する。また、農業学科の生徒が福島県の高校生と交流を行うなど、GAPを活かして流通や販売に関する学習を推進する。 | 夢や希望をかなえる学力と社会参画力の育成 |
| 教育委員会 | 小・中学校生徒指導費 | 学力向上支援事業費 | 32,702 | 29,743 | みえスタディ・チェックを実施するとともに、みえの子どもたちの課題に対応したワークシートを授業改善サイクル支援ネットを通じて、学校、市町教育委員会に提供し、各学校での早期からの授業改善の確立につなげる。また、小中学校において効果的な少人数指導が行われるよう、実践推進校に学力向上アドバイザーを派遣し、授業改善の取組を推進する。さらに、「割合」、「図形」について、「育成カリキュラム」の活用を推進する。また、民間企業と連携し、数学的思考力を育成するWEB教材の研究・開発を行うとともに、モデル校を指定し、実践研究や効果的な活用についての研修会を開催する。 | 夢や希望をかなえる学力と社会参画力の育成 |
| 教育委員会 | 小・中学校生徒指導費 | 三重の英語教育改革加速事業費 | 810 | 0 | 小学校英語教育の教科化に対応し、英語教育を効果的に行えるよう、平成30年度の実践研究により得られた効果的な指導方法等の成果を普及する。さらに、モデル校を指定し、小学校英語の評価の方法を中心に市町と連携して実践研究を行う。また、小中学生が三重の魅力を英語で一枚紙にまとめて発信する「ワン・ペーパー・コンテスト」を実施し、ふるさと三重と英語で発信できる力を育む。 | 夢や希望をかなえる学力と社会参画力の育成 |

平成31年度当初予算の各事業概要

単位（千円）

| 部局名 | 事業名 | 細事業名 | 事業費 | 県費 | 事業概要（目的） | 政策体系名称 |
|-------|-----------|-------------------|-----------|-----------|---|----------------------|
| 教育委員会 | 高等学校生徒指導費 | 高校生学習成果発表会支援事業費 | 1,269 | 1,269 | 様々な学科の生徒が、日頃の学習成果や活動などについて交流し、互いに高め合う機会として高校生フェスティバルを開催し、高校生の活動を県民に情報発信する。 | 夢や希望をかなえる学力と社会参画力の育成 |
| 教育委員会 | 高等学校生徒指導費 | 高等学校学力向上推進事業費 | 20,294 | 5,466 | 生徒の学力の定着・向上及び自己実現を図るため、指導方法や指導体制の工夫改善を図るための研究実践や教育課程改善に向けた取組を推進する。 | 夢や希望をかなえる学力と社会参画力の育成 |
| 教育委員会 | 高等学校生徒指導費 | 未来へつなぐキャリア教育推進事業費 | 26,397 | 14,023 | 小・中・高等学校を通じた組織的・系統的なキャリア教育を推進し、県内企業について児童生徒の理解促進を図るとともに、職場定着サポーターを高等学校に配置して職場定着支援等に取り組む。また、外国人生徒及び保護者が日本の学校制度や働き方について理解を深め、将来の生活を見通して進路を選択できるよう、外国人生徒キャリアサポーターを配置するとともに、就職に関するセミナー等を実施する。 | 夢や希望をかなえる学力と社会参画力の育成 |
| 教育委員会 | 高等学校生徒指導費 | 世界へはばたく高校生育成支援事業費 | 13,847 | 0 | 高校生がグローバルな視野に立って自らの考えや意見を伝える力を育むため、高校生が英語でディスカッション等を行う「みえ未来人育成塾」や、海外での異文化等に触れる海外研修を実施するとともに、留学を促進する。また、科学分野の知識・技能を活用して課題を発見し解決する力を育むため、高校生自らの研究成果の発表や講演会等を行う「みえ科学探求フォーラム」を開催する。 | 夢や希望をかなえる学力と社会参画力の育成 |
| 教育委員会 | 高等学校生徒指導費 | 未来を拓く職業人育成事業費 | 12,617 | 837 | 地域産業の担い手となる専門的職業人の育成を図るため、企業等と連携し、三重県の恵まれた自然を生かした食品等の商品開発を行うことで、企画力・創造力を高めるとともに、県内食関連企業への理解を深める。また、高校生が地域活性化等について議論する「高校生地域創造サミット」を開催するとともに、地域との協働による探求的な学びを進める。 | 夢や希望をかなえる学力と社会参画力の育成 |
| 教育委員会 | 国際教育費 | 語学指導等を行う外国青年招致事業費 | 225,724 | 0 | 高等学校において、国際理解教育及び英語教育、特に「聞く力」「話す力」を伸ばす指導を充実するとともに、教員研修等において英語運用力を高める指導を行い、教員の資質向上を図るため、「語学指導等を行う外国青年（ALT）」を招致する。 | 夢や希望をかなえる学力と社会参画力の育成 |
| 教育委員会 | 入学者選抜事務費 | 入学者選抜事務費 | 9,399 | 0 | 高等学校入学者選抜検査事務の円滑な運用を図るとともに、中学校学習指導要領に対応し、基礎基本の確実な定着を図るうえで適切な高等学校入学者選抜学力検査問題となるよう、調査・検討・研究を行う。 | 夢や希望をかなえる学力と社会参画力の育成 |
| 教育委員会 | 学校運営費 | 高等学校運営費 | 1,914,814 | 1,806,354 | 県立学校57校（分校1校）の教育活動（管理運営含む）の遂行に要する経費 | 夢や希望をかなえる学力と社会参画力の育成 |
| 教育委員会 | 指導運営費 | 学校納付金口座振替事業費 | 14,805 | 538 | 授業料等の口座振替による徴収事務に係る経費 | 夢や希望をかなえる学力と社会参画力の育成 |
| 教育委員会 | 学校部活動振興費 | 高等学校部活動振興費 | 41,264 | 41,264 | ・県内公式大会参加への生徒引率に係る教職員旅費 ・文化部活動に係る特別講師招請に係る経費 | 夢や希望をかなえる学力と社会参画力の育成 |

平成31年度当初予算の各事業概要

単位（千円）

| 部局名 | 事業名 | 細事業名 | 事業費 | 県費 | 事業概要（目的） | 政策体系名称 |
|-------|-------------------|-------------------------|---------|---------|--|----------------------|
| 教育委員会 | 情報教育事業費 | 情報教育充実支援事業費 | 450,208 | 267,208 | 情報技術の著しい進展と学習指導要領及び新しいソフトウェアや専門的分野の学習に対応するため、老朽化したコンピュータをリースにより更新する等、県立学校における情報教育の推進を図る。 | 夢や希望をかなえる学力と社会参画力の育成 |
| 教育委員会 | 実習船運営費 | 実習船運営費 | 161,801 | 60,896 | 水産高等学校実習船「しろちどり」及び小型実習船「はまゆう」による航海実習等の実施並びに実習船の運営に関する経費 | 夢や希望をかなえる学力と社会参画力の育成 |
| 教育委員会 | デジタルスクールネットワーク事業費 | 学校情報ネットワーク事業費 | 217,004 | 217,004 | 教職員間の情報共有、学校間の情報交換、学校と地域との交流を目的とし、県立学校間・県立学校と教育委員会を接続するネットワーク及び校内LANの整備や教職員1人1台パソコンにより、学校において日常的にITを活用できる環境整備を行う。 | 夢や希望をかなえる学力と社会参画力の育成 |
| 教育委員会 | 小・中学校生徒指導費 | 「ふるさと三重」郷土教育推進事業費 | 244 | 0 | 中学生が学校や地域の課題について、仲間と協力して解決した方策を提案する「中学生からの提案・発信」の実施により、子どもたちが地域の一員として郷土三重を担う力を育てる。 | 人・自然の中で伸びゆく豊かな心の育成 |
| 教育委員会 | 小・中学校生徒指導費 | 道徳教育総合支援事業費 | 8,543 | 203 | 道徳教育の充実を図るため、学校等へ道徳教育アドバイザーを派遣し、「考え、議論する道徳」の授業の効果的な指導方法等にかかる具体的な指導・助言を行う。また、三重県道徳教育推進会議や公開授業をとおして、道徳の教科化をふまえた道徳教育の効果的な指導方法を普及する。 | 人・自然の中で伸びゆく豊かな心の育成 |
| 教育委員会 | 高等学校生徒指導費 | 高校芸術文化祭費 | 4,655 | 4,655 | 音楽、美術、演劇など高校生の芸術文化の技術と創造力を磨き、芸術文化活動の活性化を図るとともに、生徒相互の交流を深め、豊かな人間性を育成するため、みえ高文祭の開催や全国高等学校総合文化祭等への生徒派遣を支援する。 | 人・自然の中で伸びゆく豊かな心の育成 |
| 教育委員会 | 地域教育推進費 | 子どもと本をつなぐ環境整備促進事業費 | 541 | 361 | 「第三次三重県子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもが自主的に楽しみながら読書活動を行うことができるよう「読書環境の整備」、「読書機会の提供」、「読書活動の啓発」の3つの観点に沿った取組を学校、家庭、地域等社会全体で促進していく。 | 人・自然の中で伸びゆく豊かな心の育成 |
| 教育委員会 | 地域教育推進費 | 学力向上のための高校生ビブリオバトル推進事業費 | 364 | 364 | 高校生を対象にビブリオバトル（書評合戦）を開催し、高校生の読書活動を推進する。また、小中学校においてもデモンストレーションを実施するなどビブリオバトルの普及を図り、小中学生の読書活動を推進する。 | 人・自然の中で伸びゆく豊かな心の育成 |
| 教育委員会 | 学校保健安全管理費 | 県立学校児童生徒等健康管理事業費 | 65,819 | 65,813 | 児童生徒等の健康増進を図るため、学校保健安全法に基づき、健康診断や学校環境衛生検査を実施し、疾病予防に努める。 | 健やかに生きていくための身体の育成 |
| 教育委員会 | 学校保健安全管理費 | 学校保健安全事業費 | 249,862 | 12,256 | ・県立学校児童生徒等の学校管理下における事故に対し、被害救済を図る。 ・学校管理下において、学校が提供した飲食物により、生徒等に身体障害等を与えた場合の管理責任に伴う損害賠償に対応する。 ・県立学校児童生徒等の健康診断の的確な実施と健康増進のための指導等の充実を図る。 | 健やかに生きていくための身体の育成 |
| 教育委員会 | 学校保健安全管理費 | 学校保健総合支援事業費 | 1,945 | 0 | 子どもたちが健康についての正しい知識を身に付け、理解を深めることができるよう、専門医等を学校に派遣するなどして、学校における健康教育の充実を図る。また、薬物乱用防止教育を推進するため、教職員、学校医、学校薬剤師、警察官等を対象とした研修会を開催する。 | 健やかに生きていくための身体の育成 |

平成31年度当初予算の各事業概要

単位（千円）

| 部局名 | 事業名 | 細事業名 | 事業費 | 県費 | 事業概要（目的） | 政策体系名称 |
|-------|--------------------|-----------------------|---------|---------|---|-----------------------|
| 教育委員会 | 学校保健安全管理費 | がんの教育総合推進事業費 | 388 | 0 | がんに関する教育を推進するため、有識者等からなる協議会を開催するとともに、教職員等を対象とした研修会を実施する。 | 健やかに生きていくための身体の育成 |
| 教育委員会 | 学校給食対策費 | 県立学校給食の衛生・品質管理事業費 | 4,340 | 4,340 | 学校給食の衛生管理及び品質管理の徹底を図るとともに、食材・調理品等の保存、検査及び学校給食調理従事者等の衛生管理を行う。 | 健やかに生きていくための身体の育成 |
| 教育委員会 | 学校給食対策費 | 学校給食・食育推進事業費 | 1,975 | 270 | 子どもたちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけられるよう、朝食メニューコンクールの実施等を通じて食育を推進するとともに、学校給食の衛生管理の徹底を図る。 | 健やかに生きていくための身体の育成 |
| 教育委員会 | 運動部活動支援事業費 | 運動部活動支援事業費 | 146,102 | 0 | 中学校、高等学校の県体育大会、東海大会、全国大会等の開催・参加に係る経費を負担する。 | 健やかに生きていくための身体の育成 |
| 教育委員会 | みえ子どもの元気アップ総合推進事業費 | みえ子どもの元気アップ体力向上推進事業費 | 5,273 | 2,532 | 就学前から高等学校まで、子どもの発達段階に応じた運動習慣や生活習慣等の改善、体力向上に向けた学校等の取組を支援することにより、子どもたちの体力向上を図る。 | 健やかに生きていくための身体の育成 |
| 教育委員会 | みえ子どもの元気アップ総合推進事業費 | みえ子どもの元気アップ運動部活動充実事業費 | 14,832 | 10,363 | 公立中学校、県立高等学校の運動部に「部活動指導員」の配置及び「運動部活動サポーター」の派遣を行うことで指導体制を充実し、教員の負担軽減を図る。また、研修会などを行い、「三重県部活動ガイドライン」の浸透を図るとともに、指導者の指導力向上につなげる。さらに、環境整備の必要な運動部がある高等学校に対し、備品等の整備を支援する。 | 健やかに生きていくための身体の育成 |
| 教育委員会 | 県立学校体育施設開放事業費 | 県立学校体育施設開放事業費 | 9,652 | 0 | 県民がいつでもどこでもスポーツに親しめるようスポーツの機会と場を提供する。 | 健やかに生きていくための身体の育成 |
| 教育委員会 | 特別支援教育振興費 | 特別支援学校メディカル・サポート事業費 | 6,685 | 4,085 | 医療的ケアの必要な児童生徒が在籍する特別支援学校9校において、経管栄養、喀痰吸引等の医療的ケアを行う体制を整備し、児童生徒の健康と教育を支え、付き添う保護者の負担軽減を図る。 | 自立と社会参画をめざした特別支援教育の推進 |
| 教育委員会 | 特別支援教育振興費 | 早期からの一貫した教育支援体制整備事業費 | 23,211 | 11,482 | 特別な支援を必要とする幼児児童生徒について一貫した支援を行うため、パーソナルカルテの活用を促進するとともに、発達障がい支援員3名による巡回相談等を実施し、支援体制の充実を図る。また、通級による指導担当教員等の専門性の向上を図る研修を実施する。 | 自立と社会参画をめざした特別支援教育の推進 |
| 教育委員会 | 特別支援教育振興費 | 特別支援学校就労推進事業費 | 6,258 | 4,284 | 企業経験豊かなキャリア教育サポーター4名を配置し、生徒本人の適性と職種のマッチングを図り、関係機関、企業等と連携して、業務内容を支援方法とともに企業に提案する職場開拓を行う。また、特別支援学校において計画的・組織的なキャリア教育を推進するため、キャリア教育プログラムの作成を進めるとともに、企業等と連携した技能検定を実施する。 | 自立と社会参画をめざした特別支援教育の推進 |
| 教育委員会 | 学校運営費 | 特別支援学校運営費 | 420,441 | 418,111 | 特別支援学校18校（分校4校）の教育活動（管理運営含む）の遂行に要する経費 | 自立と社会参画をめざした特別支援教育の推進 |
| 教育委員会 | 指導運営費 | 特別支援学校スクールバス等運行委託事業費 | 290,437 | 289,637 | 特別支援学校14校において、スクールバスを運行し、児童生徒の通学手段と安全を確保する。 | 自立と社会参画をめざした特別支援教育の推進 |

平成31年度当初予算の各事業概要

単位（千円）

| 部局名 | 事業名 | 細事業名 | 事業費 | 県費 | 事業概要（目的） | 政策体系名称 |
|-------|-------------|--------------------------|---------|---------|--|-----------------------|
| 教育委員会 | 指導運営費 | 特別支援学校給食調理・配送業務委託事業費 | 101,793 | 101,793 | 学校教育活動の一環として、様々な障がいのある児童生徒の実態に即した給食が実施できる体制を整える。 | 自立と社会参画をめざした特別支援教育の推進 |
| 教育委員会 | 指導運営費 | 特別支援学校スクールバス整備事業費 | 46,984 | 1,984 | 特別支援学校に在籍する児童生徒数の増加や長期間の使用による車両の老朽化に対応するため、計画的にスクールバスを配備する。 | 自立と社会参画をめざした特別支援教育の推進 |
| 教育委員会 | 就学奨励費 | 特別支援学校就学奨励費 | 153,329 | 76,869 | 特別支援学校に就学する幼児児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するとともに、東日本大震災又は熊本地震により被災地から転入してきた障がいのある幼児児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、就学に必要な経費の一部を支援し、特別支援教育の促進及び普及奨励を図る。 | 自立と社会参画をめざした特別支援教育の推進 |
| 教育委員会 | 特別支援学校施設建築費 | 特別支援学校施設建築費 | 159,483 | 60,483 | 特別支援学校における教育の円滑な実施を図るため、学校施設等の整備を図る。 | 自立と社会参画をめざした特別支援教育の推進 |
| 教育委員会 | 管理企画費 | 学校危機管理推進事業費 | 219 | 110 | 教育委員会事務局職員、県立学校及び公立小中学校の教職員を対象に、危機管理研修等を実施するなど、学校における事件・事故等の未然防止や対応等、危機管理を推進する。 | 笑顔あふれる安全で安心な教育環境づくり |
| 教育委員会 | 小・中学校生徒指導費 | 生徒指導特別指導員等活用事業費 | 9,307 | 9,307 | 学校等からの要請に基づき、生徒指導や非行防止に関する知識や経験を有する警察官OBと教員OB等からなる生徒指導特別指導員を派遣し、問題行動への迅速かつ適切な対応を行う。また、学校警察連絡協議会の組織の活性化を推進し、学校と警察が児童生徒の健全育成に係る協働活動の充実を図る。 | 笑顔あふれる安全で安心な教育環境づくり |
| 教育委員会 | 小・中学校生徒指導費 | 不登校対策事業費 | 1,218 | 232 | 新たな不登校児童生徒を生まないため、推進中学校区を指定して、小中学校の連携による魅力ある学校づくりに向けて研究を進め、その成果を広く県民に普及する。また、不登校児童生徒の支援を進める団体等で組織される「みえ不登校支援ネットワーク」と連携し、不登校児童生徒の社会的自立に向けて支援する。さらに、不登校の兆しが見え始めた子どもたちに、早期から適切に対応できるよう、組織的な生徒指導体制の構築に向けた研修会を実施する。 | 笑顔あふれる安全で安心な教育環境づくり |
| 教育委員会 | 小・中学校生徒指導費 | 第三者的立場からいじめ問題を調整・解決する事業費 | 2,065 | 1,870 | いじめ防止の対策等を行うため、「三重県いじめ問題対策連絡協議会」及び「三重県いじめ対策審議会」を開催する。また、訴訟への対応を行う。 | 笑顔あふれる安全で安心な教育環境づくり |
| 教育委員会 | 小・中学校生徒指導費 | インターネット社会を生き抜く力の育成事業費 | 1,607 | 1,107 | 子どもたちをネットトラブル等から守るため、教員が子どもたちへの指導や保護者への啓発を行うための教材を作成し、県ホームページに掲載して利用を推進する。また、専門業者によるインターネット上での不適切な書き込みの検索・監視等（ネットパトロール）を実施するとともに、インターネットトラブル対応事例集を活用した研修会を通じて、教員の指導力の向上に取り組む。 | 笑顔あふれる安全で安心な教育環境づくり |

平成31年度当初予算の各事業概要

単位（千円）

| 部局名 | 事業名 | 細事業名 | 事業費 | 県費 | 事業概要（目的） | 政策体系名称 |
|-------|----------------|------------------|---------|---------|--|---------------------|
| 教育委員会 | 小・中学校生徒指導費 | いじめ対策推進事業費 | 17,901 | 6,292 | 「子どもLINE相談みえ」を引き続き実施し、寄せられた相談のうち、早期に対応が必要な内容に対して、臨床心理士や社会福祉士等が関係機関と連携して継続した支援を行うとともに、いじめ等の理由によって登校が難しい子どもたちへの支援に取り組む。また、いじめを生まない、許さない態度を子どもたちが身につけられるよう、弁護士によるいじめ予防授業を行う。さらに、三重県いじめ防止サミットを開催し、子どもたちや三重県いじめ防止応援サポーターの主体的な取組を推進する。 | 笑顔あふれる安全で安心な教育環境づくり |
| 教育委員会 | いじめ・不登校対策充実事業費 | スクールカウンセラー等活用事業費 | 253,198 | 168,872 | スクールカウンセラー（SC）については、全中学校区に配置するとともに、校区内の小中学校には同じSCを配置し、小中学校間で途切れのない支援を行うことができるよう取り組む。また、スクールソーシャルワーカーについては、各学校等からの要請に応じて派遣するとともに、その一部を県立高校に拠点校配置し、近隣中学校区への巡回を行いながら、地域の福祉関係機関等とのネットワークを構築する。 | 笑顔あふれる安全で安心な教育環境づくり |
| 教育委員会 | 校舎その他修繕費 | 校舎その他修繕費 | 63,169 | 63,169 | 県立高等学校及び特別支援学校の施設・設備の老朽化を逐次補修し、教育環境として満足できる学校施設・設備を維持する。 | 笑顔あふれる安全で安心な教育環境づくり |
| 教育委員会 | 財産管理事務費 | 財産管理事務費 | 258,393 | 193,114 | ・教育財産の維持管理。 ・県立高等学校及び特別支援学校の設備等の定期検査・管理業務委託を行い、経済的かつ効率的な運用により適正な教育財産の管理を行う。 ・機械警備を専門業者に委託し、県立学校の施設について安全対策を行う。 | 笑顔あふれる安全で安心な教育環境づくり |
| 教育委員会 | 財産管理事務費 | 学校施設法定点検事業費 | 41,784 | 41,784 | 公共施設の建築物の安全性や市街地の防災機能の確保を図るため、県立高等学校及び特別支援学校の建築物及び建築設備の法定点検を行う。また、消防法に基づく消防用設備等の法定点検を実施し、適正な施設管理に努める。 | 笑顔あふれる安全で安心な教育環境づくり |
| 教育委員会 | 財産管理事務費 | PCB処理事業費 | 217,734 | 217,734 | PCB廃棄物処理基本計画が改定され、三重県に保管されている安定器等・汚染物が特定施設において処分できることとなり、計画的に処理を行う必要がある。そのため、県立高等学校等で保管しているPCB廃棄物を専門処理施設にて適切に処理を行う。 | 笑顔あふれる安全で安心な教育環境づくり |
| 教育委員会 | 学校保健安全管理費 | 学校安全推進事業費 | 3,305 | 0 | 子どもたちの交通事故や不審者被害等の防止のため、通学路安全対策アドバイザーおよび事故防止アドバイザーを委嘱し、通学路等の安全対策を進める。また、子どもたちの危険予測・危険回避能力を育成するため、教員を対象とした防犯教育講習会および交通安全講習会を開催し、指導力の向上に取り組む。 | 笑顔あふれる安全で安心な教育環境づくり |
| 教育委員会 | 教育政策費 | 教育改革推進事業費 | 6,629 | 6,629 | 今後の県の教育施策の方向性を検討するため、教育改革推進会議において国の教育改革への対応や次期「三重県教育ビジョン（仮称）」等について審議を行い、次期教育ビジョンを策定するとともに、県立高等学校の活性化を推進する。 | 地域に開かれ信頼される学校づくり |
| 教育委員会 | 人事管理費 | 教員採用試験事務費 | 7,793 | 7,793 | 教員採用選考試験に係る費用 | 地域に開かれ信頼される学校づくり |

平成31年度当初予算の各事業概要

単位（千円）

| 部局名 | 事業名 | 細事業名 | 事業費 | 県費 | 事業概要（目的） | 政策体系名称 |
|-------|----------------|----------------------|---------|---------|--|------------------|
| 教育委員会 | 人事管理費 | 一般人事管理費 | 22,534 | 22,472 | 公立学校教職員の定数管理・人事管理等、公立学校の管理運営指導を行う。教職員の争訟事務の処理及び教育に係る法律相談等を実施する。 | 地域に開かれ信頼される学校づくり |
| 教育委員会 | 人事管理費 | 教職員の資質能力向上支援事業費 | 768 | 768 | ○指導が不適切である教員に対し専門的な見地から審査・判定を行うための審査委員会を設置・運営する。 ○職務遂行能力等に課題を有する職員に対し専門的な見地から審査・判定を行うための審査委員会を設置・運営する。 | 地域に開かれ信頼される学校づくり |
| 教育委員会 | 人事管理費 | 教職員の能力向上フォローアップ事業費 | 12,644 | 12,603 | 1 教職員課が設置する審査委員会において、指導が不適切であると認定された教員について、学習指導・生徒指導・学級経営の指導力及び社会性や教育公務員としての資質に係る課題を改善するための研修等を実施し、円滑な職場復帰を図る。 2 教職員課が設置する審査委員会において、職務遂行能力等に課題を有すると認定された職員について、職務遂行能力の向上及び社会性や地方公務員としての資質に係る課題を改善するための研修等を実施する。 | 地域に開かれ信頼される学校づくり |
| 教育委員会 | 人事管理費 | 学校現場における業務改善推進事業費 | 17,072 | 5,667 | ○文部科学省の委託を受け、モデル地域における市町等教育委員会と連携した実践研究を通じて、県全域の学校現場における業務改善に取り組む。 ○小中学校の教員の負担軽減のために、学習プリント等の印刷や簡単なデータ入力などを教員に代わって行うサポート・スタッフを学校に配置する。 | 地域に開かれ信頼される学校づくり |
| 教育委員会 | 給与福利管理費 | 給与福利管理費 | 125 | 125 | 教職員の給与福利管理、給与福利事務担当者の資質向上を図る。 | 地域に開かれ信頼される学校づくり |
| 教育委員会 | 電算システム管理費 | 電算システム管理費 | 166,069 | 76,069 | 小中向け給与・報酬・旅費システムの管理及びネットワーク運用経費 | 地域に開かれ信頼される学校づくり |
| 教育委員会 | 教員免許ステップアップ事業費 | 教員免許ステップアップ事業費 | 6,449 | ▲ 9,076 | 教職員免許法の規定に基づき、教職員に対して上級免許状又は通信教育で履修困難な教科、実務経験に乏しい教科等の免許状の取得に必要な単位を取得させるための講座を開設し、教員の資質の向上を図る。教育職員免許状の授与・検定と免許更新制の各種審査を行う。 | 地域に開かれ信頼される学校づくり |
| 教育委員会 | 教職員人事管理システム運営費 | 教職員人事管理システム運営費 | 45,933 | 30,933 | 教職員人事管理システムの適正な運用を図ることにより各学校における正規及び代替教職員の人事配置、公立学校教職員の定数管理、人事異動等の管理業務に要する作業の簡素効率化を図る。 | 地域に開かれ信頼される学校づくり |
| 教育委員会 | 小・中学校生徒指導費 | 教育課程等研究支援事業費 | 5,434 | 1,009 | 児童生徒の学びを支える学習環境を改善するための調査研究を行うとともに、新学習指導要領の円滑な実施に係る周知・啓発のため説明会を行う。また、中学生の科学に関する関心や力を高めるため「科学の甲子園ジュニア」三重県予選大会を実施する。 | 地域に開かれ信頼される学校づくり |
| 教育委員会 | 小・中学校生徒指導費 | 三重県型コミュニティ・スクール構築事業費 | 10,371 | 5,331 | 地域の実情に応じ、住民等が学校運営や教育活動に参画・協働するコミュニティ・スクール等の導入に向けた取組を支援する。また、家庭での学習が困難な児童生徒や、学習習慣が十分身につけていない児童生徒への各市町における学習支援の取組（地域未来塾）を支援する。 | 地域に開かれ信頼される学校づくり |
| 教育委員会 | 高等学校生徒指導費 | 専攻科整備事業費 | 93,067 | 1,067 | 四日市工業高等学校ものづくり創造専攻科の学習に必要な実習設備等を整備する。 | 地域に開かれ信頼される学校づくり |

平成31年度当初予算の各事業概要

単位（千円）

| 部局名 | 事業名 | 細事業名 | 事業費 | 県費 | 事業概要（目的） | 政策体系名称 |
|-------|--------------|-------------------|---------|---------|---|------------------|
| 教育委員会 | 特別支援教育振興費 | 障がい者チャレンジワーク推進事業費 | 2,310 | 2,301 | 学校および県教育委員会事務局で障がいのある人を任用（非常勤）し、障がいの程度に応じて働くことができる業務の構築と任用者へのサポートを実施する。 | 地域に開かれ信頼される学校づくり |
| 教育委員会 | 総合教育センター費 | 総合教育センター管理運営費 | 45,314 | 43,114 | 1 施設の管理運営 2 機器類の保守管理 3 研修企画に関すること 4 施設整備に関すること | 地域に開かれ信頼される学校づくり |
| 教育委員会 | 総合教育センター費 | 教職員研修事業費 | 31,829 | 26,449 | 教職員の資質の向上をめざすため、児童生徒・学校現場の実態及び教職員のニーズを踏まえた講座の展開、教科・領域等の枠を超えた横断的・総合的な講座の構築・実施・関係機関との連携講座及び職場研修等の実践を図る。 1 基本研修（初任・新規採用・教職経験・管理職等） 2 専門研修（専門・職務職能） 3 情報教育研修（授業で情報機器を活用できる教職員の育成をめざした研修の実施） 4 学校マネジメント推進事業（マネジメント研修等実施による学校、教職員への支援） 5 英語教育改善プラン推進事業 | 地域に開かれ信頼される学校づくり |
| 教育委員会 | 総合教育センター費 | 教育相談事業費 | 46,846 | 45,053 | 子どもたちがいきいきと学校生活を送れるよう教育相談体制の充実を図る。 | 地域に開かれ信頼される学校づくり |
| 教育委員会 | 教職員恩給及び退職年金費 | 教職員恩給退職年金費 | 43,956 | 43,956 | 小中学校、県立学校の教職員として職務に従事し退職した者及びその家族の生活の安定を図る。 | 地域に開かれ信頼される学校づくり |
| 教育委員会 | 教職員厚生費 | 公立学校共済組合負担金 | 90,183 | 90,183 | 公立学校共済組合の健全な運営と発展に寄与するため、公立学校共済組合の事務に要する費用等を負担する。 | 地域に開かれ信頼される学校づくり |
| 教育委員会 | 教職員厚生費 | 教職員健康支援事業費 | 156,988 | 156,988 | ・教職員の福利増進を図るため人間ドック事業、ライフプラン事業等を実施する。 ・学校の快適な職場環境形成のため職場巡視指摘事項の改善支援等を実施する。 ・教職員の円滑な職場復帰と再発防止のためリワーク支援専門員を派遣する。 ・平成27年12月に施行された改正労働安全衛生法に対応するため、教職員等がストレスチェックを行える環境を整える。 | 地域に開かれ信頼される学校づくり |
| 教育委員会 | 教職員厚生費 | 県立学校教職員健康管理対策費 | 61,764 | 61,764 | 県立学校教職員の健康の保持増進のため、労働安全衛生法及び学校保健安全法による健康管理体制の充実を図り、健康診断及び各種健診を実施し、事後の健康指導を行う。 | 地域に開かれ信頼される学校づくり |
| 教育委員会 | 教職員厚生費 | 教職員メンタルヘルス対策費 | 2,287 | 2,287 | 教職員が心身共に健康な状態で勤務できるよう、研修、相談等の事業を実施する。 | 地域に開かれ信頼される学校づくり |
| 教育委員会 | 教職員住宅費 | 教職員住宅費 | 29,492 | ▲ 9,646 | 公立学校共済組合から投資不動産方式により建設した教職員住宅及び福利厚生施設の共済組合への譲渡代金・公租公課費等の支払いを行うとともに、教職員住宅の維持管理を行い住宅環境の整備を図る。 | 地域に開かれ信頼される学校づくり |
| 教育委員会 | 旅費 | 小学校教職員旅費 | 237,311 | 237,311 | 小学校教職員の旅費 | 地域に開かれ信頼される学校づくり |
| 教育委員会 | 旅費 | 中学校教職員旅費 | 211,232 | 211,232 | 中学校教職員の旅費 | 地域に開かれ信頼される学校づくり |

平成31年度当初予算の各事業概要

単位（千円）

| 部局名 | 事業名 | 細事業名 | 事業費 | 県費 | 事業概要（目的） | 政策体系名称 |
|-------|------------|------------------|---------|---------|---|------------------|
| 教育委員会 | 学校部活動振興費 | 中学校部活動振興費 | 9,170 | 9,170 | 中学校部活動における公式大会等に係る教職員旅費 | 地域に開かれ信頼される学校づくり |
| 教育委員会 | 人事運営費 | 高等学校人事運営費 | 42,623 | 42,623 | 高等学校教職員の人事運営に関する経費 | 地域に開かれ信頼される学校づくり |
| 教育委員会 | 人事運営費 | 特別支援学校人事運営費 | 359,618 | 359,618 | 特別支援学校教職員の人事運営に関する経費 | 地域に開かれ信頼される学校づくり |
| 教育委員会 | 社会教育推進費 | 社会教育推進体制整備事業費 | 1,705 | 1,705 | 社会教育の振興を図るため、市町における社会教育委員や社会教育担当職員等を対象に研修や情報交換を行う。また、地域で子どもを対象とした教育活動に取り組む学校支援地域本部等の関係者による情報交換会等を行い、地域の教育力の向上につなげる。 | 文化と生涯学習の振興 |
| 教育委員会 | 熊野少年自然の家費 | 熊野少年自然の家費 | 52,213 | 44,053 | 自然の中で心身ともに健全な青少年を育成するため、熊野少年自然の家を指定管理により運営し、施設利用者の拡大と社会教育の普及・振興を図るとともに、効率的な管理運営を行う。 | 文化と生涯学習の振興 |
| 教育委員会 | 鈴鹿青少年センター費 | 鈴鹿青少年センター費 | 67,146 | 61,573 | 自然の中で心身ともに健全な青少年を育成するため、鈴鹿青少年センターを指定管理により運営し、施設利用者の拡大と社会教育の普及・振興を図るとともに、効率的な管理運営を行う。また、施設見直しにおいて、民間による有効活用を視野に入れながら、方向性を定めるための検討を進める。 | 文化と生涯学習の振興 |
| 教育委員会 | 埋蔵文化財費 | 埋蔵文化財センター管理運営費 | 8,641 | 6,183 | 埋蔵文化財の必要な発掘調査や適切な保存管理を行うとともに、県民への公開普及や子どもたちが郷土への愛着を持つような文化財を活用した学習を行う。 | 文化と生涯学習の振興 |
| 教育委員会 | 埋蔵文化財費 | 埋蔵文化財保存事業費 | 2,575 | 1,379 | 文化財保護法等関係諸法令に基づき、県公共事業地内における埋蔵文化財の状況を確認するとともに、破壊を免れない部分の緊急発掘調査を実施して記録保存を行う。 | 文化と生涯学習の振興 |
| 教育委員会 | 埋蔵文化財費 | 受託発掘調査事業費 | 343,080 | 0 | 国や中日本高速道路株式会社の事業地内に所在する埋蔵文化財のうち、現状保存の困難なものについて、事業者からの委託を受け発掘調査を行い、埋蔵文化財の適切な保護を図る。 | 文化と生涯学習の振興 |
| 教育委員会 | 文化財管理費 | 文化財保存管理事業費 | 6,359 | 3,711 | 三重県内の貴重な文化財を調査し、文化財保護審議会の審議を通じて、指定等の適切な保存措置を講じるとともに、文化財についての情報発信を行う。また、指定されている文化財が適切に保存されるよう巡視を行う。 | 文化と生涯学習の振興 |
| 教育委員会 | 文化財管理費 | 天然記念物保存対策事業費 | 4,043 | 1,597 | 特別天然記念物カモシカの保護・管理のために生息調査を行うとともに、国・県指定天然記念物の保存・管理のために調査等を行う。 | 文化と生涯学習の振興 |
| 教育委員会 | 文化財管理費 | 世界遺産熊野参詣道保存管理費 | 310 | 310 | 世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の良好適正な保存と活用を実現していくため、文化庁や奈良・和歌山県及び関係市町と連携した取組を行う。 | 文化と生涯学習の振興 |
| 教育委員会 | 文化財管理費 | 地域文化財総合活性化事業費 | 90,000 | 90,000 | 国・県指定等文化財の所有者等が行う修復等の保存事業に対して、必要な経費についての支援を行う。 | 文化と生涯学習の振興 |
| 教育委員会 | 文化財管理費 | 世界に誇る三重の文化財記録事業費 | 804 | 404 | 海女漁技術関連行事の映像記録の作成など、世界に誇れる三重の無形の文化財記録を作成するとともに、情報発信を行う。また、まちづくりにつながる文化財保護や活用にかかる討論イベントを開催する。 | 文化と生涯学習の振興 |

平成31年度当初予算の各事業概要

単位（千円）

| 部局名 | 事業名 | 細事業名 | 事業費 | 県費 | 事業概要（目的） | 政策体系名称 |
|-------|------------|----------------|------------|------------|--|------------------|
| 教育委員会 | 小・中学校生徒指導費 | 就学前教育の質向上事業費 | 1,096 | 961 | 就学前教育の専門家を市町に派遣し、効果的な指導方法や保幼小の円滑な接続について研修会や公開保育等で指導・助言を行うことを通じて、各市町における就学前教育の質の向上に係る取組を支援する。 | 子育て支援と家庭・幼児教育の充実 |
| 教育委員会 | 奨学費 | 高等学校等進学支援事業費 | 264,639 | 11,966 | 高等学校・高等専門学校の生徒に対する修学奨学金の貸与等により経済的な理由で修学が困難な生徒を支援する。 | 子育て支援と家庭・幼児教育の充実 |
| 教育委員会 | 奨学費 | 高等学校等修学奨学基金積立金 | 152,428 | 0 | 高等学校等進学支援事業における高等学校等修学奨学金の財源の安定化を図る。 | 子育て支援と家庭・幼児教育の充実 |
| 教育委員会 | 奨学費 | 被災児童生徒等就学支援事業費 | 2,068 | 0 | 被災地から転入してきた児童・生徒等の就学に係る事業を実施する市町に対して補助を行う。 | 子育て支援と家庭・幼児教育の充実 |
| 教育委員会 | 奨学費 | 高校生等教育費負担軽減事業費 | 3,921,516 | 299,243 | 就学支援金や高校生等奨学給付金等を支給し、高等学校等における教育費負担の軽減を図る。 ・公立高等学校等就学支援金交付事業 ・高校生等奨学給付金事業 ・学び直しへの支援事業 | 子育て支援と家庭・幼児教育の充実 |
| 教育委員会 | 給与費 | 事務局人件費 | 2,330,984 | 2,330,984 | 教育委員会事務局職員（一般職）の人件費 | 人件費 |
| 教育委員会 | 給与費 | 特別職人件費 | 14,228 | 14,228 | 教育委員会事務局特別職の人件費 | 人件費 |
| 教育委員会 | 教職員退職手当 | 教職員退職手当 | 14,952,218 | 13,026,218 | 教職員退職手当の支給 | 人件費 |
| 教育委員会 | 教職員厚生費 | 児童手当 | 392,452 | 392,452 | 次代の社会を担う子ども1人ひとりの育ちを社会全体で応援する観点から、中学校終了までの児童を養育する家庭に手当てを支給する。 | 人件費 |
| 教育委員会 | 給与費 | 小学校人件費 | 52,818,651 | 38,359,921 | 小学校教職員の人件費 | 人件費 |
| 教育委員会 | 給与費 | 小学校報酬等 | 1,806,964 | 1,806,964 | 小学校非常勤教職員の報酬等 | 人件費 |
| 教育委員会 | 給与費 | 中学校人件費 | 29,259,520 | 21,696,895 | 中学校教職員の人件費 | 人件費 |
| 教育委員会 | 給与費 | 中学校報酬等 | 957,629 | 957,629 | 中学校非常勤教職員の報酬等 | 人件費 |
| 教育委員会 | 給与費 | 高等学校人件費 | 28,423,188 | 24,111,522 | 高等学校教職員の人件費 | 人件費 |
| 教育委員会 | 給与費 | 高等学校報酬等 | 1,437,559 | 1,437,559 | 高等学校非常勤教職員の報酬等 | 人件費 |
| 教育委員会 | 給与費 | 特別支援学校人件費 | 10,139,490 | 8,548,798 | 特別支援学校教職員の人件費 | 人件費 |
| 教育委員会 | 給与費 | 特別支援学校報酬等 | 444,619 | 444,619 | 特別支援学校非常勤教職員の報酬等 | 人件費 |
| 教育委員会 | 管理企画費 | 交際費 | 142 | 142 | 交際費 | その他 |